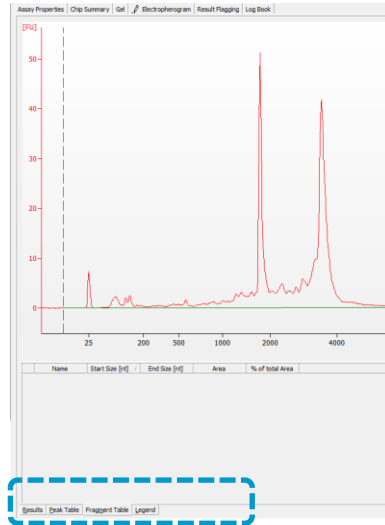


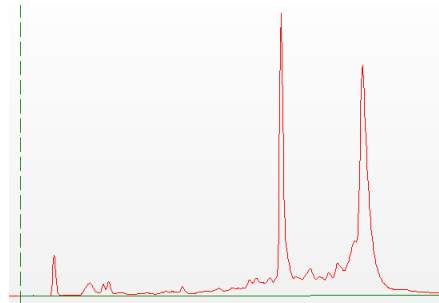
# rRNA ピークの調整方法 Expert Software

rRNAピークを自動認識していない、位置がずれているためにrRNA Ratioが計算されていない場合、下記の方法で再設定いただけます。

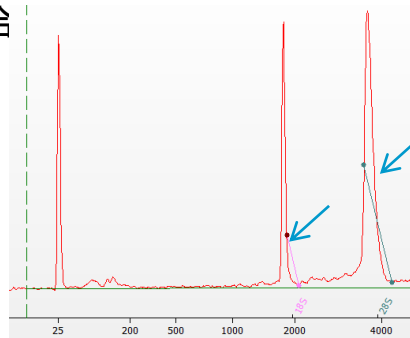
- 1) Electropherogram画面を開き、“Fragment Table”サブタブを開いてください



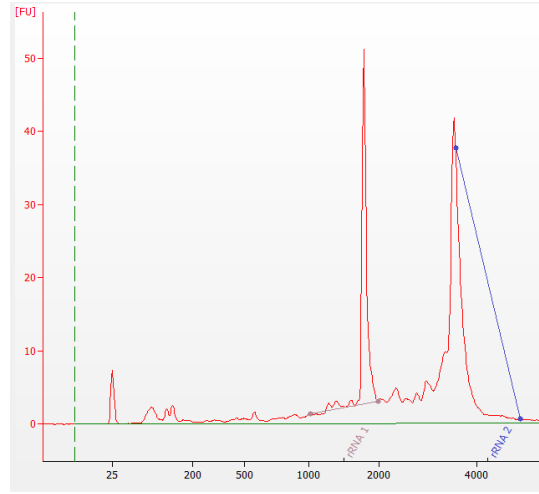
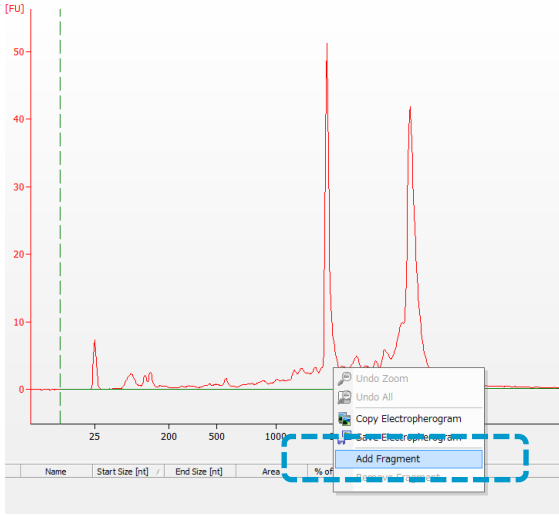
rRNAピークを認識していない場合  
⇒ 2) に進んでください。



rRNAピーク認識位置がずれている場合  
⇒ 4) に進んでください。



2) Electropherogram上で右クリック> Add Fragmentを選択してください。  
 色つきのrRNA ベースラインが表示されます。  
 2回繰り返し、2つベースラインを追加してください（このステップでは  
 rRNAの位置がずれていても問題ありません）



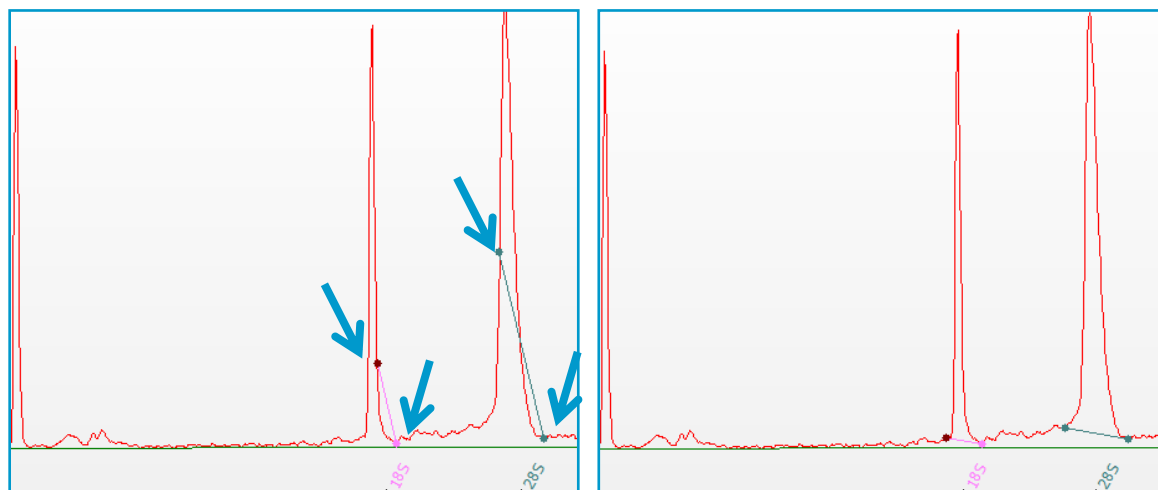
3)画面右端のバー(下図) をクリックあるいは左にドラッグし、  
 Setpoint Explorerを表示させ、  
 プルダウンから"Advanced"を選択し、  
 RNA Fragmentのなかの"Fragment  
 Table"をクリックします。

4) 表示されたFragmentテーブルで、  
 Name欄を  
 Eukaryote Total RNA assay では  
**18S,28S**  
 Prokaryote Total RNA assay で  
 は**16S,23S**  
 と修正し、OKボタンを押してください。  
 （Colorボックスをクリックすることで  
 色も変更できます。）

Name	From [nt]	To [nt]	Color
18S	1413	1666	<span style="background-color: #FFB6C1; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>
28S	2394	2845	<span style="background-color: #2F4F4F; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>

## 5) 追加されたフラグメントを手動で位置調整します

この操作はエレクトロフェログラム画面でrRNAの始点と終点をドラッグする（クリックしながらマウスを動かす）ことで可能です



以上でrRNAピークが再認識され、rRNA ratioが再計算されます